

IMMUNO SHOT

研究用

イムノショット

抗原抗体反応増強用バッファー

IMMUNO SHOTはウェスタンブロットティングやELISAなどの抗原・抗体反応を用いた解析でしばしば問題になる感度不足や高いバックグラウンドを改善するための反応促進試薬です。さまざまな免疫アッセイ系に用いることができます。

無料サンプル
あります!

詳しくは
裏面を
ご覧ください

本製品の特長

1 従来法に比べ高いシグナル・低いバックグラウンド

IMMUNO SHOTは、抗原抗体反応を促進する効果があり、界面活性剤含有緩衝液を用いる従来法に比べ数倍から数十倍の高いシグナルを得ることができます。また、バックグラウンドが低くなるように設計されていますので、高いS/N比を得ることができます。

2 既存品に比べ高いシグナルを得ることが可能

IMMUNO SHOTは、高いシグナルが得られるように設計されていますので、多くの場合で既存品に比べ高いシグナルを得ることが出来ます。なお、このため従来の条件で行うとバックグラウンドが高くなる場合もありますので、使用時には抗体濃度や反応時間等を調節し、最適の条件でご使用ください。

3 抗体使用量の節約や反応時間の短縮に効果

IMMUNO SHOTは、抗体使用量を減らしたい場合、少量の抗原を検出したい場合、検出時間を短縮したい場合などに有効です。

4 高い汎用性

IMMUNO SHOTは、ウェスタンブロットティングやELISAなど抗原抗体反応を用いたさまざまなアッセイ系に広く用いることが可能です。また、HRP(ペルオキシダーゼ)やAP(アルカリフォスファターゼ)などの標識酵素の活性に影響を与えませんので、これらの標識抗体を用いたアッセイ系にも使用することができますし、発色検出、化学発光検出のいずれにも使用可能です。

5 使用方法が容易

IMMUNO SHOTは、希釈せずにそのまま使用できるように調製されています。使用方法は、通常使用している抗体希釈用バッファーを本試薬へ替えるだけです。

本製品の構成

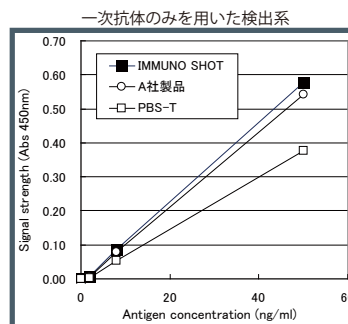
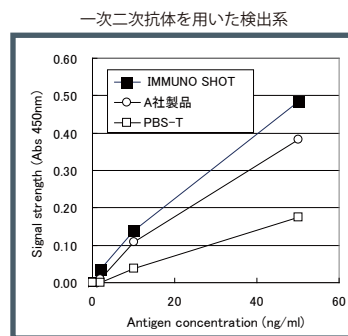
本製品は、一次抗体反応用 Reagent 1 と二次抗体反応用 Reagent 2 で構成されており、それぞれの反応に最適化された組成となっています。それぞれの抗体反応において Reagent 1 と Reagent 2 を使い分けてください。アッセイ方法は従来のままで行って下さい。詳細は後述の使用例をご覧ください。

ELISA における使用例

使用例-1

ELISA のアッセイ系： HBsAg S 抗原活性検出用の抗体サンドイッチ ELISA

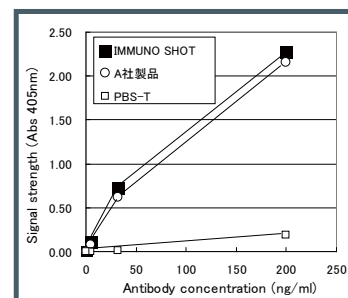
結果： 一次二次抗体を用いる検出系、及び一次抗体のみを用いる検出系、どれにおいても、IMMUNO SHOTはPBS-Tを用いた場合に比べはるかに高いシグナル強度を示した。IMMUNO SHOTはA社製品より優れたシグナル強度を示した。



使用例-2

ELISA のアッセイ系： 抗 HBsAg 抗体検出用の抗原サンドイッチ ELISA

結果： IMMUNO SHOTはPBS-Tを用いた場合に比べはるかに高いシグナル強度を示した。IMMUNO SHOTはA社製品よりわずかに優れたシグナル強度を示した。



人と科学のステキな未来へ

コスモ・バイオ株式会社

IMMUNOSHOT

抗原抗体反応増強用バッファ



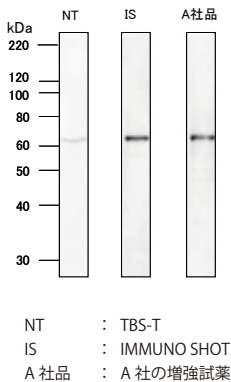
ウェスタンブロッティングにおける使用例

使用例-1

サンプル：Luciferase 発現 HepG2 細胞の Cell Lysate

実験方法：Lysate を SDS-PAGE 後に PVDF 膜に転写後、一次抗体 (Anti-Luciferase IgG, goat polyclonal, 1 /1000) を結合後、二次抗体 (Anti-Goat IgG, donkey HRP-labeled, 1/20000) を結合させた。タンパク質バンドは、ECL 試薬を用いて HRP 活性により生じた化学発光を ChemiDoc XRS (Bio-Rad) で 5 分間露光することにより検出した。一次、二次抗体希釈時に、IMMUNO SHOT の Reagent 1、Reagent 2、又は A 社製品の Solution 1、Solution 2 で希釈し、抗原抗体反応を行った。なお、NT では一次、二次抗体ともに TBS-T (0.1% Tween-20) で希釈した。

結果：IMMUNO SHOT は TBS-T を用いた場合に比べはるかに強いシグナルを示した。IMMUNO SHOT は A 社製品と比較すると同等以上のシグナル強度であった。

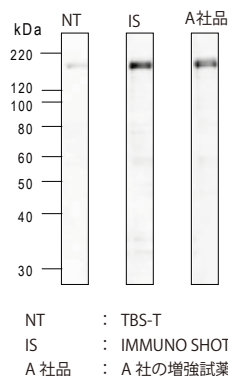


使用例-2

サンプル：A431 細胞の Cell Lysate

実験方法：Lysate を SDS-PAGE 後に PVDF 膜に転写後、一次抗体 (Anti-human EGFR IgG, mouse monoclonal, 1 /1000) を結合後、二次抗体 (Anti-mouse IgG, rabbit polyclonal HRP-labeled, 1/10000) を結合させた。タンパク質バンドは、ECL 試薬を用いて HRP 活性により生じた化学発光を ChemiDoc XRS (Bio-Rad) で 10 分間露光することにより検出した。一次、二次抗体希釈時に、IMMUNO SHOT の Reagent 1、Reagent 2、又は A 社製品の Solution 1、Solution 2 で希釈し、抗原抗体反応を行った。なお、NT では一次、二次抗体ともに TBS-T (0.1% Tween-20) で希釈した。

結果：IMMUNO SHOT は TBS-T を用いた場合に比べはるかに強いシグナルを示した。



コスモ・バイオ株式会社 略号 CSR

品名	品番	包装	希望販売価格
IMMUNO SHOT Reagent 1&2	IS-012-100	1 kit (100 ml x 2本)	¥ 14,000
	IS-012-250	1 kit (250 ml x 2本)	¥ 24,800
IMMUNO SHOT Reagent 1	IS-001-100	100 ml	¥ 8,000
	IS-001-250	250 ml	¥ 13,500
IMMUNO SHOT Reagent 2	IS-002-100	100 ml	¥ 8,000
	IS-002-250	250 ml	¥ 13,500

※IMMUNO SHOT Reagent 1&2 は無料サンプルをご用意しております*。
詳細は、コスモ・バイオ(株)営業部(03-5632-9610)までお問い合わせください。

★無料サンプルは1研究室あたり1点のみです。

無料サンプル
あります!

お気軽に
お申しつけ
ください

お願い および 注意事項

- 希望販売価格 …「希望販売価格」は参考であり、販売店様からの販売価格ではございません。記載の希望販売価格は2009年10月1日現在の希望販売価格です。予告なしに改定される場合がありますので、ご注文の際にご確認下さい。消費税は含まれておりません。
- 使用範囲 …記載の商品は全て、「研究用試薬」です。人や動物の医療用・臨床診断用・食品用等としては使用しないよう、十分ご注意ください。

取扱店



人と科学のステキな未来へ

コスモ・バイオ株式会社

〒135-0016 東京都江東区東陽 2-2-20 東陽駅前ビル
URL : <http://www.cosmobio.co.jp/>

● 営業部 (お問い合わせ)
TEL : (03) 5632-9610 FAX : (03) 5632-9619
TEL : (03) 5632-9620